

令和6年度和光市立新倉小学校学校評価集計表(学校関係者)

No.	項目	平均	%	4	3	2	1	標本数	
①	学校は、学校教育目標達成に向けて全教職員で組織的に取り組んでいる。	3.6	90.6%	5 62.5 %	3 37.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8	・今後も校長先生を中心に取り組んでいただけたらと思います。 ・学校関係者、教職員、地域保護者による話し合いに活発な意見が出されていた。
②	学校は、安全・安心に配慮し危機管理体制を整えている。	3.8	93.8%	6 75.0 %	2 25.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8	・施設など、人の出入りを最小限にしていますし、災害引き渡し訓練では、列を乱さずに待機している児童は素晴らしかったです。
③	児童は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	3.4	84.4%	3 37.5 %	5 62.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8	・この基礎学力は全員共通なのか、グループ分けされているのかわかりませんが、今後も少人数教室などの活用をお願いします。
④	学校は、学力向上を目指し、児童の実態に基づいて授業改善に努めている。	3.5	87.5%	4 50.0 %	4 50.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8	・場合によっては、能力別の授業を試してみるのも良いかもしれませんね。 ・授業を公開し、地域、保護者に広く現場を聞くことが教職員の力を伸ばしていくと思います。
⑤	学校は、学習ルールを共通理解するなど、学習規律の確立が図られている。	3.3	81.3%	3 37.5 %	4 50.0 %	1 12.5 %	0 0.0 %	8	・確立されているからこそ、逸脱してしまう児童の対応が難しいと思いますが、ルールを守れている児童を尊重しつつ、ヒヤリングなども必要でしょうか。
⑥	児童は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた規律ある態度を身につけている。	3.6	90.6%	5 62.5 %	3 37.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	8	・挨拶をしても返さない児童が見受けられます。コミュニケーションの入り口としての挨拶の重要性をもっと伝えられるとよいと思います。 ・職員の方がいつもご尽力されている姿を見かけます。学校の対応に感謝します。 ・声をかけると元気なあいさつ、丁寧返事が戻ってきて
⑦	学校は児童の実態把握に基づき、規律ある指導の工夫・改善に努めている。	3.5	87.5%	5 62.5 %	2 25.0 %	1 12.5 %	0 0.0 %	8	・日々変化する児童の心身に向かい、実態把握されていると思います。
⑧	児童は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	3.4	85.7%	3 42.9 %	4 57.1 %	0 0.0 %	0 0.0 %	7	・縄跳び、ボール、走りなどいろんな遊びを元気にしている様子を見かけます。 ・体育の授業の中で体を動かす楽しさ、技能が伸びる喜びを十分に味わわせるよう工夫することが一番の効果をもたらせます。
⑨	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	3.3	82.1%	3 42.9 %	3 42.9 %	1 14.3 %	0 0.0 %	7	・無理せず、でも「できたら良いね!」というげましを添えて、向上させようとしています。 ・以前は持久走大会があり、持久力を高める為、どの学年も保護者を招いて応援する事により個人の力を伸ばす様にしていたが、市の基準に達したとの事で廃止になりました。このことが一過性のものなのか否かわかりませんが、毎年の生徒の体力測定の結果をもとに持久走大会を行う党の柔軟性を持たせても良いのではないかと思います。この面しかわかりませんが、あえて学校が意図的に向上策を講じているとは思えません。
⑩	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学校運営や教育活動に生かしている。	3.1	78.6%	3 42.9 %	2 28.6 %	2 28.6 %	0 0.0 %	7	・正直あまり児童の能力を見る機会が少ないかなと思います。先日の150周年事業で児童会が行ったランキングなどを児童が作成してさくら連絡網で配信するなど良いかなと。まずは、この教育力の結果を保護者、地域に配信し、見てもらうことが大事かと思えます。 ・活発なPTA活動、(地域社会を中心に)との連携が図られています。 ・学校が協力を求めてもPTA活動や地域のボランティアの協力を得られていないように感じる。行政が動いていくしかないように思う。 ・漢字検定は土曜日開催の方が良いのでは。